

# vCloud Suite のライセンス

vCloud Suite 5.1

このドキュメントは新しいエディションに置き換わるまで、ここで書いてある各製品と後続のすべてのバージョンをサポートします。このドキュメントの最新版をチェックするには、<http://www.vmware.com/jp/support/pubs> を参照してください。

JA-000953-00

**vmware**<sup>®</sup>

最新の技術ドキュメントは VMware の Web サイト (<http://www.vmware.com/jp/support/>) にあります  
VMware の Web サイトでは最新の製品アップデートも提供されています。

このドキュメントに関するご意見およびご感想がある場合は、[docfeedback@vmware.com](mailto:docfeedback@vmware.com) までお送りください。

Copyright © 2012 VMware, Inc. 無断転載を禁ず。本製品は、米国著作権法および米国知的財産法ならびに国際著作権法および国際知的財産法により保護されています。VMware 製品には、<http://www.vmware.com/go/patents-jp> に列記されている 1 つ以上の特許が適用されます。

VMware は、米国およびその他の地域における VMware, Inc. の登録商標または商標です。他のすべての名称ならびに製品についての商標は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。

**VMware, Inc.**  
3401 Hillview Ave.  
Palo Alto, CA 94304  
[www.vmware.com](http://www.vmware.com)

**ヴェムウェア株式会社**  
105-0013 東京都港区浜松町 1-30-5  
浜松町スクエア 13F  
[www.vmware.com/jp](http://www.vmware.com/jp)

# 目次

vCloud Suite のライセンス	5
1 vCloud Suite 5.1 のコンポーネントおよびライセンス モデル	7
vCloud Suite コンポーネント	7
vCloud Suite ライセンスのプロセッサ キャパシティの配布	8
2 vCenter Server ライセンス管理機能を使用した vCloud Suite コンポーネントの有効化	9
vSphere Client を使用した vCloud Suite ライセンスの追加	9
vSphere Client での vCloud Suite ライセンス キーの割り当て	10
vSphere Web Client を使用した ESXi ホストへの vCloud Suite Suite ライセンス キーの割り当て	10
3 独自のライセンス インターフェイスを使用した vCloud Suite コンポーネントの有効化	13
vFabric Application Director への vCloud Suite ライセンスの割り当て	13
vCloud Director への vCloud Suite ライセンスの割り当て	13
4 vCloud Suite のライセンス使用量の監視	15
vSphere Client での vCloud Suite のライセンス使用量の表示	15
vSphere Web Client での vCloud Suite のライセンス使用量の表示	16
vCloud Suite のライセンス使用量レポートのエクスポート	16
vSphere Web Client での vCloud Suite のライセンス使用量レポートのエクスポート	17
インデックス	19



# vCloud Suite のライセンス

---

『vCloud Suite のライセンス』では、VMware vCloud<sup>®</sup> 5.1 のライセンス モデル、および異なる vCloud Suite コンポーネントの有効化の方法に関する情報を提供します。

## 対象読者

この情報は、vCloud Suite ライセンスを適用し、vCloud Suite のライセンス使用量を定期的に監視する、クラウドインフラストラクチャ環境のシステム管理者を対象としています。



# vCloud Suite 5.1 のコンポーネントおよび ライセンス モデル

# 1

VMware vCloud<sup>®</sup> Suite 5.1 は複数のコンポーネントを 1 つの製品にまとめ、あらゆるクラウド インフラストラクチャ機能に総合的に対応します。vCloud Suite コンポーネントを組み合わせることで、仮想化やソフトウェア定義によるデータセンター サービス、ポリシーベースのプロビジョニング、ディザスタ リカバリ、アプリケーション管理、操作管理を行えます。

vCloud Suite 5.1 のエディションでは、vSphere Enterprise Plus、vCloud Director、vCloud Networking and Security、その他のコンポーネントが 1 つのライセンスに統合されます。vCloud Suite のエディションは、プロセッサ単位でライセンス供与されます。vCloud Suite のコンポーネントの多くは、仮想マシンベースでライセンスされるスタンドアロン製品としても利用できます。ただし、vCloud Suite を介してこれらのコンポーネントを取得した場合、ライセンスはプロセッサベースです。

vCloud Suite エディションのコンポーネントは単一のライセンス キーで有効化します。たとえば、vCloud Suite 5.1 Standard のライセンス キーを保有している場合、同じキーで vSphere Enterprise Plus、vCloud Director、vCloud Networking and Security などを実効化できます。

vCloud Suite エディションのライセンスが割り当てられているプロセッサでは、そのプロセッサ上で実行するすべての仮想マシンで、該当する vCloud Suite エディションに含まれるすべてのコンポーネントを使用できます。vCloud Suite のライセンスが割り当てられていないプロセッサ上で仮想マシンを実行するには、使用する製品の個別ライセンスが必要です。

この章では次のトピックについて説明します。

- [vCloud Suite コンポーネント \(P. 7\)](#)
- [vCloud Suite ライセンスのプロセッサ キャパシティの配布 \(P. 8\)](#)

## vCloud Suite コンポーネント

異なる vCloud Suite 5.1 エディションには、異なるコンポーネントのセットが含まれます。vCloud Suite ライセンスを vCloud Suite エディション内のすべてのコンポーネントに割り当てます。

次の vCloud Suite コンポーネントが vCloud Suite 5.1 Enterprise エディションに対応しています。

**表 1-1. vCloud Suite 5.1 コンポーネント**

コンポーネント	説明
VMware vSphere	クラウド インフラストラクチャのプラットフォームとして機能するための仮想化テクノロジーを提供します。
VMware vCloud <sup>®</sup> Director	仮想インフラストラクチャ リソースを仮想データセンターにプールすることにより、セキュアなマルチテナント クラウドを構築する機能を提供します。
VMware vCloud Connector	複数の公開/非公開クラウドを監督し、クラウドのコンテンツをあるクラウドから別のクラウドに転送するための単一のユーザー インターフェイスを提供します。単一のユーザー インターフェイスで内部および外部両方の、複数のクラウドに接続できます。

表 1-1. vCloud Suite 5.1 コンポーネント (続き)

コンポーネント	説明
VMware vFabric Application Director	インフラストラクチャ クラウドにおけるアプリケーションのコンポーネント、および依存型ミドルウェア プラットフォーム サービスのデプロイと構成を含む、クラウドにおけるアプリケーションのプロビジョニングを自動化します。
VMware vCloud Networking and Security	VMware vSphere 向けに構築されたセキュリティ スイートを提供します。vCloud Networking and Security (旧 vShield) は、仮想化されたデータセンターを攻撃や不正使用から保護して、法的遵守の目的を達成するのに役立つ、重要なセキュリティ コンポーネントです。
VMware vCenter Operations Management Suite	操作管理を自動化し、仮想化されたクラウド インフラストラクチャのための統合されたパフォーマンス、容量、構成管理を提供します。
VMware vCenter Site Recovery Manager	このソリューションにより、1 つのサイト (保護サイト) ともう 1 つのサイト (復旧サイト) の間で仮想マシンのリカバリを計画、テスト、および実行するのに役立つビジネスの継続性および災害復旧機能を提供します。

## vCloud Suite ライセンスのプロセッサ キャパシティの配布

各 vCloud Suite 5.1 ライセンスには一定のプロセッサ キャパシティがあり、これを使用して複数の物理プロセッサを、vCloud Suite コンポーネントを実行する ESXi ホストでライセンス供与できます。vCloud Suite ライセンス キーをホストに割り当てる場合、消費されるプロセッサ キャパシティの量はホスト内の物理プロセッサの数に等しくなります。

vCloud Suite 5.1 コンポーネントを実行する物理プロセッサにライセンス供与するには、ホストのすべての物理プロセッサをライセンス供与するのに十分なプロセッサ キャパシティを持つ vCloud Suite 5.1 ライセンス キーを ESXi ホストに割り当てる必要があります。

たとえば、vCloud Suite 5.1 を 2 台の ESXi 5.x ホストで実行し、ホストのそれぞれに 4 個のプロセッサがある場合、最低限 8 プロセッサのキャパシティを持つ vCloud Suite 5.1 ライセンス キーをホストに割り当てる必要があります。

vCloud Suite 5.1 ライセンス キーのプロセッサのキャパシティは、ESXi ホストの任意の組み合わせに割り当てたり、再割り当てしたりできます。たとえば、10 個のプロセッサの vCloud Suite 5.1 ライセンス キーを購入するとします。このライセンス キーは、次に示すホストの任意の組み合わせに割り当てることができます。

- 2 プロセッサのホスト 5 台。
- 2 プロセッサのホスト 3 台と 4 プロセッサのホスト 1 台。
- 4 プロセッサのホスト 2 台と 2 プロセッサのホスト 1 台。
- 8 プロセッサのホスト 1 台と 2 プロセッサのホスト 1 台。

2 個または 4 個の独立したプロセッサをシングル チップに結合する Intel プロセッサなどのデュアルコア プロセッサおよびクワッドコア プロセッサは、1 プロセッサとしてカウントされます。



# vCenter Server ライセンス管理機能を使用した vCloud Suite コンポーネントの有効化

# 2

vCloud Suite 機能を利用するには、vCloud Suite ライセンスをすべての Suite コンポーネントに割り当てる必要があります。vCenter Server のライセンス管理機能を使用すると、vSphere、vCenter Operations Management Suite、vCenter Site Recovery Manager、vCloud Networking and Security を有効化できます。

vCloud Suite ライセンスを vCloud Director と vFabric Application Director に割り当てるには、製品のライセンス インターフェイスを使用します。第 3 章「[独自のライセンス インターフェイスを使用した vCloud Suite コンポーネントの有効化 \(P. 13\)](#)」を参照してください。vCloud Connector へ vCloud Suite ライセンスを割り当てる必要はありません。

新しい vCloud Suite コンポーネントのインストール中に vCloud Suite ライセンスを割り当てることも、すでにインストール済みのコンポーネントに同ライセンスを割り当てることもできます。

この章では次のトピックについて説明します。

- [vSphere Client を使用した vCloud Suite ライセンスの追加 \(P. 9\)](#)
- [vSphere Client での vCloud Suite ライセンス キーの割り当て \(P. 10\)](#)
- [vSphere Web Client を使用した ESXi ホストへの vCloud Suite ライセンス キーの割り当て \(P. 10\)](#)

## vSphere Client を使用した vCloud Suite ライセンスの追加

vCloud Suite ライセンス キーを Suite コンポーネントに割り当てるには、vCenter Server のライセンス インベントリにキーを追加する必要があります。vSphere Client のライセンス管理機能を使用し、ESXi ホスト、vCenter Operations Management Suite、vCenter Site Recovery Manager、vCloud Networking and Security へキーを割り当てることができます。

### 開始する前に

- 必要な権限：[グローバル.ライセンス](#)
- vSphere Client が vCenter Server システムに接続されていることを確認します。

### 手順

- 1 vSphere Client で、[ホーム] - [管理] - [ライセンス] を選択します。
- 2 [vSphere ライセンスの管理] を選択します。
- 3 [ライセンス キーの追加] ページで、vCloud Suite ライセンス キーを入力するか、コピー アンド ペーストし、そのキーの任意のラベルを入力します。
- 4 [ライセンス キーの追加] をクリックします。
- 5 ライセンス キーの詳細を確認し、ウィザードの残りのページでは [次へ] をクリックし、[完了] をクリックします。

vCloud Suite ライセンス キーが vCenter Server のライセンス インベントリに追加されます。

**次に進む前に**

vSphere、vCenter Operations Management Suite、vCenter Site Recovery Manager、vCloud Networking and Security に vCloud Suite ライセンス キーを割り当てます。

**vSphere Client での vCloud Suite ライセンス キーの割り当て**

別の Suite コンポーネントを有効にするには vCloud Suite ライセンス キーを割り当てる必要があります。ESXi ホスト、vCenter Operations Management Suite、vCenter Site Recovery Manager、vCloud Networking and Security へ、vCloud Suite ライセンス キーを割り当てることができます。

---

**注意** vCloud Networking and Security コンポーネントは vSphere Client の vShield の下に表示されます。

---

**開始する前に**

- 必要な権限：グローバル.ライセンス
- vSphere Client が vCenter Server システムに接続されていることを確認します。
- vCloud Suite を実行する vCenter Operations Management Suite、vCenter Site Recovery Manager、vCloud Networking and Security、ESXi ホストがインストールされ、構成されていることを確認してください。

**手順**

- 1 vSphere Client で、[ホーム] - [管理] - [ライセンス] を選択します。
- 2 [vSphere ライセンスの管理] を選択します。
- 3 [次へ] をクリックします。
- 4 [ライセンスの割り当て] ページで、ESXi ホスト、vCenter Operations Management Suite、vCenter Site Recovery Manager、vCloud Networking and Security (vShield) へ vCloud Suite ライセンス キーを割り当て、[次へ] をクリックします。

オプション	説明
ESX	a vCloud Suite コンポーネントを実行する ESXi ホストを選択します。 b [製品] ペインから、vCloud Suite ライセンス キーを選択します。
ソリューション	a vCenter Operations Management Suite、vCenter Site Recovery Manager、vCloud Networking and Security (vShield) の資産を選択します。 b [製品] ペインから、vCloud Suite ライセンス キーを選択します。

- 5 [ライセンス キーの削除] ページで、[次へ] をクリックします。
- 6 [Finish] をクリックして、変更内容を保存します。

ESXi ホスト、vCenter Operations Management Suite []、vCenter Site Recovery Manager、vCloud Networking and Security に vCloud Suite ライセンス キーが割り当てられます。

**vSphere Web Client を使用した ESXi ホストへの vCloud Suite Suite ライセンス キーの割り当て**

vCloud Suite コンポーネントを実行する ESXi ホストに vCloud Suite ライセンス キーを割り当てる必要があります。vSphere Web Client のライセンス管理機能を使用すると、ライセンス キーを割り当てることができます。

**開始する前に**

必要な権限：グローバル.ライセンス

## 手順

- 1 vSphere Web Client ナビゲーション ホームで、[管理] を選択し、[ライセンス] の下の [ライセンス] を選択します。
- 2 [ホスト] タブで、vCloud Suite コンポーネントを実行する ESXi ホストを選択し、[ライセンス キーの割り当て] をクリックします。  
複数のホストを選択するには、<Shift> キーを押しながらクリックします。
- 3 [ライセンス キーの割り当て] ダイアログボックスで、左のドロップダウンメニューから [新しいライセンス キーの割り当て] を選択します。
- 4 vCloud Suite ライセンス キーを入力するかコピー アンド ペーストし、キーの任意のラベルを入力します。

ESXi ホストに vCloud Suite のライセンスが供与されます。

---

**注意** 今ライセンス供与した ESXi ホストの vRAM 使用量が報告される場合がありますが、vCloud Suite はプロセッサ単位でライセンス供与されるため、報告された使用量は無視してかまいません。

---



# 独自のライセンス インターフェイスを使用した vCloud Suite コンポーネントの有効化

# 3

vCloud Suite ライセンスをすべての suite コンポーネントへ割り当てる必要があります。vCloud Director [] と vFabric Application Director は、ライセンスの割り当てに独自のライセンス インターフェイスを提供します。

vCenter Server のライセンス管理機能を使用すると、vCloud Suite のライセンスを vSphere、vCenter Operations Management Suite、vCenter Site Recovery Manager、vCloud Networking and Security に割り当てることができます。詳細については、[第 2 章「vCenter Server ライセンス管理機能を使用した vCloud Suite コンポーネントの有効化 \(P. 9\)」](#) を参照してください。

この章では次のトピックについて説明します。

- [vFabric Application Director への vCloud Suite ライセンスの割り当て \(P. 13\)](#)
- [vCloud Director への vCloud Suite ライセンスの割り当て \(P. 13\)](#)

## vFabric Application Director への vCloud Suite ライセンスの割り当て

vFabric Application Director を vCloud Suite の一部として使用するには、vCloud Suite ライセンス キーを割り当てる必要があります。

コンポーネントのインストール時に vFabric Application Director へ vCloud Suite ライセンス キーを割り当てることができます。vFabric Application Director がすでにインストールされ、実行されており、別のライセンス キーが割り当てられている場合は、vFabric Application Director をインストールし直し、vCloud Suite ライセンス キーを割り当てる必要があります。

## vCloud Director への vCloud Suite ライセンスの割り当て

vCloud Director を vCloud Suite の一部として使用するには、vCloud Director に vCloud Suite ライセンス キーを割り当てる必要があります。

コンポーネントのインストール中に vCloud Suite ライセンス キーを vCloud Director へ割り当てることも、すでに実行中の vCloud Director のインスタンスにライセンス キーを割り当てることもできます。

### 開始する前に

vCloud Director に管理者としてログインする必要があります。

### 手順

- 1 vCloud Director Web コンソールのホーム ページで、[管理] を選択します。
- 2 [システム設定] の下で [ライセンス] を選択します。
- 3 [シリアル番号] テキスト ボックスに、vCloud Suite ライセンス キーを入力するか、コピー アンド ペーストします。
- 4 [Apply] をクリックします。

vCloud Director に vCloud Suite のライセンスが供与されます。vCloud Suite ライセンスはプロセッサごとに供与されるため、[ライセンス供与された仮想マシンの数] フィールドには仮想マシンの数は表示されません。

## vCloud Suite のライセンス使用量の監視

vCenter Server のライセンスレポート機能を使用すると、割り当てられているすべての vCloud Suite について、ライセンス使用量およびキャパシティを監視できます。

vCenter Server のライセンス レポート機能を使用して、以下のタスクを実行できます。

- vCenter Server システムと期間でフィルタ処理した、vCloud Suite のライセンス使用量とキャパシティに関する統計情報を表示する。
- ライセンス使用量レポートを CSV ファイルでエクスポートして、後で分析や処理用に利用する。

この章では次のトピックについて説明します。

- [vSphere Client での vCloud Suite のライセンス使用量の表示 \(P. 15\)](#)
- [vSphere Web Client での vCloud Suite のライセンス使用量の表示 \(P. 16\)](#)
- [vCloud Suite のライセンス使用量レポートのエクスポート \(P. 16\)](#)
- [vSphere Web Client での vCloud Suite のライセンス使用量レポートのエクスポート \(P. 17\)](#)

### vSphere Client での vCloud Suite のライセンス使用量の表示

vCloud Suite のライセンス使用量が製品のコンプライアンス条件を満たしていることを確認するために、割り当てられている vCloud Suite ライセンスの CPU 使用量を定期的に追跡できます。

vCenter Server では、1 時間ごとにライセンス使用量のスナップショットが作成されます。ライセンス使用量のスナップショットには、現在のライセンス割り当てと使用量に関するデータが含まれています。ライセンス レポート インターフェイスの使用量の情報には、選択した期間に取得したスナップショットの統計情報の集計が含まれます。

#### 開始する前に

- 必要な権限：[グローバル.ライセンス](#)
- vSphere Client が vCenter Server システムに接続されていることを確認します。
- -vSphere Web Client がインストールされていることを確認します。vCenter Server 5.0 システムは、vSphere Web Client に登録されている必要があります。

#### 手順

- 1 vSphere Client で、[ホーム] - [管理] - [ライセンス] に移動し、[レポート作成] タブを選択します。
- 2 [vCenter Server] ドロップダウン メニューから、vCenter Server システムを選択します。  
デフォルトの [すべての vCenter Server インスタンス] を選択したままにしておきます。

- 3 [期間] ドロップダウン リストから、ライセンス使用量データを集計する事前構成済みの期間またはカスタム期間を選択します。

カスタム期間を選択する場合は開始日と終了日を指定して、[再計算] をクリックします。

- 4 [製品チャート] ペインから、vCloud Suite 製品を選択します。

選択した期間における vCloud Suite のライセンス使用量の詳細が、[製品の詳細] ペインに表示されます。ライセンス使用量は、選択した期間の日ごとの高水位線を使用して平均を計算することで算出されます。

---

**注意** vCloud Suite の vRAM 使用量が報告される場合があります。vCloud Suite はプロセッサ単位のライセンス供与モデルのため、報告されたすべての vCloud Suite の vRAM 使用量は、無視してかまいません。

---

## vSphere Web Client での vCloud Suite のライセンス使用量の表示

vSphere Web Client のライセンス報告機能を使用し、vCloud Suite のライセンス使用量を追跡することができます。

vCenter Server では、1 時間ごとにライセンス使用量のスナップショットが作成されます。ライセンス使用量のスナップショットには、現在のライセンス割り当てと使用量に関するデータが含まれています。ライセンス レポート インターフェイスの使用量の情報には、選択した期間に取得したスナップショットの統計情報の集計が含まれます。

### 開始する前に

必要な権限：グローバル.ライセンス

### 手順

- 1 vSphere Web Client ナビゲーション ホームで、[管理] を選択し、[ライセンス] の下の [ライセンス レポート] を選択します。
- 2 [vCenter Server] ドロップダウン メニューから、vCenter Server システムを選択します。
- 3 (オプション) リンク モード グループの一部である vCenter Server システムのライセンス使用量データを集計するには、[選択した vCenter Server インスタンスのライセンス データのみをエクスポート] を選択します。
- 4 [期間] ドロップダウン リストから、ライセンス使用量データを集計する事前構成済みの期間またはカスタム期間を選択します。  
カスタム期間を選択する場合は開始日と終了日を指定して、[再計算] をクリックします。
- 5 [製品チャート] ペインから、vCloud Suite 製品を選択します。

選択した期間における vCloud Suite のライセンス使用量の詳細が、[製品の詳細] ペインに表示されます。ライセンス使用量は、選択した期間の日ごとの高水位線を使用して平均を計算することで算出されます。

---

**注意** vCloud Suite の vRAM 使用量が報告される場合があります。vCloud Suite はプロセッサ単位のライセンス供与モデルのため、報告されたすべての vCloud Suite の vRAM 使用量は、無視してかまいません。

---

## vCloud Suite のライセンス使用量レポートのエクスポート

期間と vCenter Server システムについて、vCloud Suite のライセンス使用量に関するレポートをエクスポートできます。レポートは CSV ファイルでエクスポートされるので、後でサードパーティ製アプリケーションで開くことができます。

エクスポートされたライセンス使用量データには、vCenter Server が毎時間収集するライセンス使用量スナップショットが含まれます。

---

**注意** vCenter Server の改ざん検出機能は、ライセンス使用量の情報を保護します。vCenter Server データベースのライセンス データが編集されていると、ライセンス使用量レポートはエクスポートできません。

---



**開始する前に**

- 必要な権限：グローバル.ライセンス
- vSphere Client が vCenter Server システムに接続されていることを確認します。
- vSphere Web Client がインストールされていることを確認します。vCenter Server 5.0 システムは、vSphere Web Client に登録されている必要があります。

**手順**

- 1 vSphere Client で、[ホーム] - [管理] - [ライセンス] に移動し、[レポート作成] タブを選択します。
- 2 [エクスポート] をクリックします。
- 3 [vCenter Server] ドロップダウン リストから、ライセンス使用量レポートのエクスポート先となる vCenter Server システムを選択します。  
デフォルトの [すべての vCenter Server インスタンス] を選択したままにしておきます。
- 4 [期間] ドロップダウン リストから、事前構成済みの期間またはカスタム期間を選択します。
- 5 [エクスポート] をクリックします。
- 6 レポートをローカル システムに保存します。

## vSphere Web Client での vCloud Suite のライセンス使用量レポートのエクスポート

vSphere Web Client で、期間と vCenter Server システムについて、vCloud Suite のライセンス使用量に関するレポートをエクスポートできます。レポートは CSV ファイルでエクスポートされるので、後でサードパーティ製アプリケーションで開くことができます。

エクスポートされたライセンス使用量データには、vCenter Server が毎時間収集するライセンス使用量スナップショットが含まれます。

---

**注意** vCenter Server の改ざん検出機能は、ライセンス使用量の情報を保護します。vCenter Server データベースのライセンス データが編集されていると、ライセンス使用量レポートはエクスポートできません。

---

**開始する前に**

必要な権限：グローバル.ライセンス

**手順**

- 1 vSphere Web Client ナビゲーション ホームで、[管理] を選択し、[ライセンス] の下の [ライセンス レポート] を選択します。
- 2 [エクスポート] をクリックします。
- 3 [vCenter Server] ドロップダウン リストから、ライセンス使用量レポートのエクスポート先となる vCenter Server システムを選択します。  
リンク モード グループの一部である vCenter Server システムを選択すると、レポートにはグループ全体のライセンス使用量データが含まれます。
- 4 (オプション) リンク モード グループの一部である vCenter Server システムのデータをエクスポートするには、[選択した vCenter Server インスタンスのライセンス データのみをエクスポート] を選択します。
- 5 [期間] ドロップダウン リストから、事前構成済みの期間またはカスタム期間を選択します。
- 6 [エクスポート] をクリックします。
- 7 レポートをローカル システムに保存します。



# インデックス

## V

### vCloud Suite

- コンポーネント 7

- ライセンス 7

### vCloud Suite コンポーネント

- vCloud Director へのライセンス供与 13

- カスタム ライセンス インターフェイス 13

- 有効化 9, 10, 13

- ライセンス管理機能 9, 10

- ライセンス キーの追加 9

- ライセンスの割り当て 10, 13

- vCloud Suite コンポーネントの有効化 10

## ら

- ライセンス、使用量 16

- ライセンス キー

- 追加 9

- 割り当て 10, 13

- ライセンス キーの割り当て 10

- ライセンス キャパシティ、プロセッサ 8

- ライセンス使用量

- CPU 使用率 15

- エクスポート レポート 16, 17

- 監視 15

- ライセンスの割り当て 8, 13

